

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年4月26日(2007.4.26)

【公開番号】特開2000-357234(P2000-357234A)

【公開日】平成12年12月26日(2000.12.26)

【出願番号】特願平11-169949

【国際特許分類】

G 06 T 7/20 (2006.01)

H 04 N 7/32 (2006.01)

【F I】

G 06 T 7/20 B

H 04 N 7/137 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モニタに動画像を表示する表示手段と、

前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの入力を受け付ける入力手段と、

前記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成する生成手段と、

前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得する取得手段と、

前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出する抽出手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記キーワードは、前記動画像中の前記特定の動画オブジェクトの移動方向を示すことを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項3】

前記キーワードは、前記動画像中の前記特定の動画オブジェクトの色を示すことを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項4】

前記キーワードは、前記動画像中の前記特定の動画オブジェクトの形状を示すことを特徴とする請求項1に記載された画像処理装置。

【請求項5】

さらに、前記抽出手段が抽出した動画オブジェクトを記録する記録部を有することを特徴とする請求項1から請求項4の何れか一項に記載された画像処理装置。

【請求項6】

さらに、前記抽出手段が抽出した動画オブジェクトを符号化し、その符号を記録部に記録する符号化手段を有することを特徴とする請求項1から請求項4の何れか一項に記載された画像処理装置。

【請求項7】

モニタに動画像を表示する表示手段と、

前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの音声情報入力を受け付ける入力手段と、

前記音声情報から認識した前記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成する生成手段と、

前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得する取得手段と、

前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出する抽出手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 8】 モニタに動画像を表示し、

前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの入力を受け付け、

前記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成し、

前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得し、

前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出することを特徴とする画像処理方法。

【請求項 9】

情報処理装置を制御して、請求項8に記載された画像処理を実現するコンピュータプログラムが記録されたことを特徴とするコンピュータが読み取り可能な記憶媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明にかかる画像処理装置は、モニタに動画像を表示する表示手段と、前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの入力を受け付ける入力手段と、前記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成する生成手段と、前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得する取得手段と、前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出する抽出手段とを有することを特徴とする。また、モニタに動画像を表示する表示手段と、前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの音声情報入力を受け付ける入力手段と、前記音声情報から認識した前記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成する生成手段と、前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得する取得手段と、前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出する抽出手段とを有することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明にかかる画像処理方法は、モニタに動画像を表示する表示手段と、前記モニタに表示された動画像を観察するオペレータから、前記動画像に含まれる動画オブジェクトを特定するキーワードの音声情報入力を受け付ける入力手段と、前記音声情報から認識した前

記キーワードが示す特徴に基づき、第一のパラメータを生成する生成手段と、前記動画像に含まれる少なくとも一つの動画オブジェクトを認識して、前記動画オブジェクトの特徴を示す第二のパラメータを取得する取得手段と、前記第一および第二のパラメータの類似度に基づき、前記動画像から前記キーワードが特定する動画オブジェクトを抽出する抽出手段とを有することを特徴とする。